教育データに係る非識別加工情報の活用のイメージ②

- 〇教材会社などの事業者からの提案を受け、市町村が保有する教育に関するデータのうち、<u>校務支援システムに記録されている、教員の週指導計画案に関するデータ及び児童生徒の単元別評価情報</u>を、非識別加工して提供。
- 〇提供を受けた事業者は、非識別加工情報に含まれる教員の指導内容・利用教材のデータ、児童生徒の成績に関する 情報等を分析して、<u>教材の販売戦略の策定や、教材の開発・改良等を行う</u>。
- 〇この取組により、教員が、教材の利用に関する優良事例やベテラン教員の経験を活用して授業を行えるようになり、 教員の指導力の向上が図られるとともに、授業効果の高い教材が開発され、<u>児童生徒の学力の向上が期待</u>される。
- ※ 教員の週指導計画案に関するデータ及び児童生徒の単元別評価情報は、現に一部の地方公共団体が校務支援システムに記録し管理している個人情報であり、そのような団体が非識別加工情報の仕組みを導入した際には、提案募集の対象となり得ると想定し、本ユースケースを作成した。

地方公共団体 教員個人属性情報テーブル 教職員姓名 学校コード 生年月日 性別 勤務年 単元マスタ情報テーブル 週指導計画案 クラス情報 時間 指導内容 週指導計画室 教職員の利用教材情報 児童生徒属性情報テーブル 11) 15 24出席 ②学校名称 児童生徒嵐元別評価情報

事業者

《データの分析》

例えば...

- ・ベテランの教員はどのような指導を行っているのかを分析
- ・若手の教員はどのような教材を使用する傾向があるかを分析
- ・どのような教材とどのような教材を組 み合わせて授業を行っているかを分析
- ・使用している教材や指導内容と、指導に要した時間や生徒の評価(成績)との相関関係を分析し、どのように教材を利用すると効率的で効果的な授業が実践できるのかを研究

非識別加工 情報の提供

非識別加工

情報をその

用に供して

行う事業に

関する提案



- ・指導マニュアルの開発・提供
- 教材の販売戦略の策定
- ・授業効果の高い教材の開発



「教員の週指導計画案」及び「児童生徒の単元別評価情報」に係る非識別加工情報の加工イメージ

. ,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	الريم	43 P		-		•	. , , ,			- / U/	, , ,	M 1113 1	M	,,,		т пех	/J J /J F	. —— ! !	3 W ~ >	/// H ===	- 1 /	
教員	固人属性情	「報テー	ブル									教員個	人属性性	青報ラ	=—フ	ブル							
① 教職員	ID 教耶	② ₀ 0000000000000000000000000000000000	学校	③ ₹□-	- K	④ 生年月E	⑤ 3 性別	⑥ 勤務年数	② 女 役			仮教暗 仮教暗	① <u>趧[D</u>	 仮	③ <u>学校:</u>		④ 丰齢 !	⑤ 生別 菫	⑥ 肋務年数	女			
100	1 教	育次郎	12	2347	7 :	1983.1.	1 男	10年	6年1組	担任			lb2		cx2		0代	男 10	0∼14£	Ŧ			
単元	マスタ情報	ほテーブ	ル									単元	マスタ情	報テ-	ーブノ	レ							
8年度	③学校二]ード ⑩	教科	11)=	学年	⑫単元]		<u> </u>	元名称			8年度	③仮学	交コ-	ード	[⑩教科] (〕学年	迎単元			紀名称		
2018	1234	17 [算数	6	5	25	5	円の面積	の求め方	ī		2018		2xc		算数	6	2	:5	円の面積	積の求め	方	
	尊計画案	クラス										\sim $ -$	計画案		ラスド		≥ 0 □	· @\\\	佐拉米!	=1*/±	ZHIN (2)	4 L	ss .
8年度	0,3.	③学校	<u> </u>	~ [1	少学年	三 15組	16 時限	⑩教科	2年元二			8年度2018	③仮学	x 2xc	-	<u>⑪学年</u> [① 6	9組 値 C	+ 16 通	异坟末 .23	_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	教科 [⑫] [数	単元コート 25	`
2018 2018	12月1日 12月1日		347 347		6	1	1 5	算数 算数	25 25			2018		2xc 2xc		6	C		.23		数	25	
	非正	教職員(小主夫		_	J	71 ×/	23				計画案		哉昌の	の指導情報		-	_ '	71	- \$/\	23	
8 年度	第11 四条 (4) 月日	教職員 ③ 学校 コード	が指導 ① 学年	15	版 ⑥ 時限	① 教職員 I D		⑰ 指導内智	전	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	引	8 年度	③ 仮学校 コード	① 学年	15)	⑭+⑯ 通算 授業回数	① 仮教		指	迎 導内容		® 時間 (分)	同条
2018 22	12月1日	12347	6	1	1		形を並べ 方形に近 る。 その際に し、面積	テンツAを利替え、平行Eづいていくる 学習コンテンを求める演習 き続き、学習	U辺形から長ことを確かめ ことを確かめ ンツBを利用 図を実施する	45 5,		2018	cx2xc	6	С	123	a1l	ぎ形 ら長 か その 用し	を並べ替 方形に近 める。 際に学習 、面積を	ツAを利用 え、平行☑ づいていぐ コンテンツ 求める演習	回辺形か くことを YBを利	45	同条第5号に基づ
2018	12月1日	12347	6	1	5	1001	Bを利用 実施する 演習後、 ロジェク	し、面積を求 。 5つの課題に ターを用い、 サイドスク!	める演習を こついて、フ 各 2 名の計	_ື 45	措置を実施 31条第1		cx2xc	6	С	124	a1t	ツBを 習を 2 演習 プロ	に引き続 を利用し、 実施する 後、 5 つ ジェクタ	の課題にて	める演 ついて、 各2名	45)く措置を実施
週指導	計画案	教職員の	D利用	教材	才情報	Ž					施条									サイドスク 評を行う。			施
8年度	14月日	③学校	コード		15組	16時限	1 1 教	職員ID	19指導		第	周指導	計画案	教耶	哉員の	の利用教材	才情報						L
2018 2018	12月1日 12月1日	123 123)601)601	1		1001 1001	学習コニ 学習コニ		1 号	® ₽度	③仮学	交上	- I `	~ I	+ 16 3*** (5) */		教職員		¹⁹ 材コート	,,	
2018	12月1日	123			601	5		1001	学習コ		か	018	cx2xc	子		T 7-17	業回数 23		D b2	担等教		_	
旧帝生	徒属性情	起=)" II .								から 第	018	cx2xc				23			学習コン			
76 里五 ②0	21)			3)学校	交	@ ^	거+ <i>는 는 다</i>	_	(11) (15)	24出席	第	018	cx2xc				24			学習コン			
	徒ID 生徒		別二]— b	2		学校名称		学年 組	番号		見童生	E徒属性'										
12000	0001 総務	8月子 !	男 1	234	7 7	南東京市	立第三	小学校	6 1	40	号まで	仮児:	童生徒ID	3亿	豆学校	交コード							
児童生	徒単元別												fedc		CX2	2xc	6	С					
8年度		EID 3学		-				⑫単元コ-		②評価	の	児童生	上 徒単元	_									
2018	1200000	01 1	2347		6	1	算数	25	Α (大変良		年度	@仮児! 生徒IC		仮学 コート		三 15組	⑩教科	12単	元コード	25	評価	
												2018	jihgfed	C C	x2xc	c 6	С	算数		25	A (大	変良い)	

「教員の週指導計画案」及び「児童生徒の単元別評価情報」に係る 主な項目の一覧

N o	項目	加工のイメージ
NO	坝口	加工のイスータ
1	教職員 I D	全部削除する、あるいは仮IDに 置き換え(※1)
2	教職員氏名	削除
3	学校コード	仮IDに置き換え
4	生年月日	10歳刻みの年齢に置き換え
5	性別	加工なし
23 6	勤務年数	5年刻みの勤務 年数に置き換え
7	役職	削除
8	年度	加工なし
9	月日	「時限」と合わせて、教科ごとの 「年度通算授業回数」に置き換え
10	教科	加工なし
11	学年	加工なし
12	単元コード	加工なし
13	単元名称	加工なし

N o	項目	加工のイメージ
14	組	削除
15	時限	「月日」と合わせて、教科ごと の「年度通算授業回数」に置き 換え
16	指導内容	教職員や児童生徒が特定されるような特異な記述は削除(※2)
17	時間	加工なし
18	指導教材コード	加工なし
19	児童生徒ID	全部削除する、あるいは仮IDに 置き換え(※1)
20	児童生徒名称	削除
21	性別	削除
22	学校名称	削除
23	出席番号	削除
24	評価	加工なし(※2)

- ※1 定期的に仮IDを変更することが望ましい。(事務局レポートP21参照)
- ※2 当該個人情報ファイルの性質を勘案し、その結果を踏まえた適切な措置(規則第11条第5号)を実施。

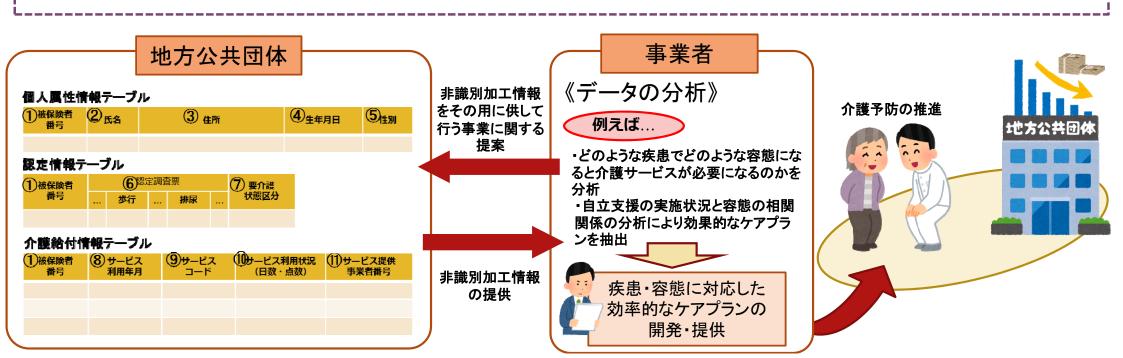
介護データに係る非識別加工情報の活用イメージ

- ○ケアプランの開発・提供を行う事業者からの提案を受け、<u>市町村が保有する介護に関するデータ(*)</u>に係る、 非識別加工情報を作成して提供。
- 〇提供を受けた事業者は、非識別加工情報に含まれる個人属性情報、認定情報、介護給付状況に関するデータを用いて、AIも活用して、
 - ① 高齢者の疾患や容態による特性の分析
 - ② 高齢者の容態像別のサービス利用状況の分析
 - ③ 自立支援による効果的なケアプランの抽出と分析

を行い、その分析結果を用いて、<u>介護事業者や保険者である市町村からの相談に応じて、ケアプランの開発・</u> 提供や、介護予防事業の企画等を行う。

〇この取組により、<u>高齢者における介護予防が図られる</u>とともに、<u>介護給付費の適正化等にも繋がることが期待</u>。

*:介護保険に関する資格の得喪、保険料・給付業務の管理などを目的として収集した個人情報を含むデータ



介護データに係る加工例のイメージ

個人属性情報テーブル

们被保険者 番号	② 氏名	③ 住所	4 生年月日	5 _{生别}
1234567890	佐藤 一雄	東京都〇〇市〇〇町1-1-1	昭和18年2月19日	男

認定情報テーブル

①被保険者 番号			6認	7 要介護			
		歩行		排尿			状態区分
	1234567890		つかま れば可		一部介 助		要介護3

介護給付情報テーブル

①被保険者 番号	8 サービス 利用年月	9サービス コード	10ナービス利用状況 (日数・点数)	(1) サービス提供 事業者番号
1234567890	平成29年6月	111175	15日・25,260点	12345678
1234567890	平成29年7月	111175	16日・26,944点	12345678
1234567890				

加工後テーブル

4	5	6 認	7) 要介護		
生年月	性別	 歩行	 排尿		状態区分
昭和18年2月	男	 つかま れば可	 一部介 助		要介護3

8 サービス 利用年月	9 サービス コード	10サービス利用状況 (日数・点数)	
平成29年6月	111175	15日・25,260点	

【規則第11条第5号に基づく措置】

○同条第1号から第4号までの加工を施した上で、他に必要となる措置がなかどうか勘案し、別表第1(行政機関 非識別加工情報の加工に係る手法例)の手法等により 適切な措置を講じなければならない。

非識別加工情報

	項目	加工のイメージ
1	被保険者番号	削除(※1)
2	氏名	削除
3	住所	削除
4	生年月日	生年月に置き換え 超高齢であることが分かる 生年月等を削除する
(5)	性別	加工なし
6	認定調査票の基本項目	特異な情報の削除(※2)
7	要介護状態区分	加工なし
8	サービス利用年月	加工なし
9	サービスコード	利用が極めて少ないサービ スコードを削除、あるいは 上位概念に該当するコード に置き換える(※2)
10	サービス利用状況 (日数・点数)	特異なサービス利用状況の 削除あるいはトップコー ディング等(※2)
11)	サービス提供事業者番号	削除

(サービスコードの一例)

114845 訪問介護・身体介護01 117211 訪問介護・生活援助2 等 ※1 仮IDに置き換える場合は、定期的

※1 仮IDに置き換える場合は、定期的 (に仮IDを変更することが望ましい。 (事務局レポートP21等参照)

※2 提供するデータの期間による属性情報の蓄積量によって、特定の個人の識別性や元の個人情報への復元性に影響するかどうかの検討を行うことが望ましい。(事務局レポートP29参照)